

1版

【第三种郵便物認可】



スーツに身を包み、さうと歩く女性たち。今では珍しくない光景だが、気に入らないと悩む女性は多い。男性向けと違い、これまでは手ごろで無難な既製服が高価なフルオーダーし

エニース 女性用セミオーダースーツ

パターン採用で手ごろに

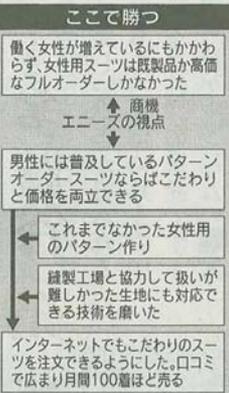
か選択肢はなかった。エニース(大阪市)は用意されたパターンの中から選んで体に合うように調整する「パターンオーダー」を三万八千円から買えるようにし、女性用スーツの新分野を切り開いている。

今年二十八日、新しい店舗が東京・赤坂にオープン

する。特徴は「国内初の女性専用オーダーサロン」。

ここでは女性スタッフと一緒に、生地やボタン選びからウエストのくびれ具合まで、とことんこだわったスーツを作る。それでも価格は三万八千円からだ。

高価なフルオーダー



腕の長さなどを採寸しパターンオーダースーツを作る

「同姓として、それが、勉強になった」(川崎社長)。今では気が付いた。〇三年に女性用スーツのためにパターン作りで着手した。平均的な女性服のサイズである九号サイズでスーツを着せ、これをほどこいて平面的な型紙に落とし込み、三号から三十一号までの全サイズをそろえる。合計千個には韓国向けのサイトを開設予定だ。女性向けセミオーダーを普及させ、働く女性の悩み解消が長く動められる会社を目指す。(岡知佳子)

この違いはパターンの採ったのは社員が長く勤められる会社にしたという思いから、一見華やかに見える女性服の業界だが、女性で、女性用のパターンオーダーはほとんど存在しなかった。エニースがたまたま特注品として作る女性用男性用を強引に小さく加工。だが顧客から「ちょっと」(川崎社長)。生地に選びなど経験が大事なパターンオーダーの服なら女

(岡知佳子)